

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 5 月 23 日作成 第 1 版

研究課題名	リウマチ・膠原病における新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) レジストリ “Rheumatology COVID-19 Registry” を利用した多施設共同観察研究
研究の対象	2020 年 1 月から 2023 年 4 月末までに横浜市立大学附属病院において、リウマチ・膠原病を有する COVID-19 と診断された患者さん。
研究目的 ・方法	<p>この研究は東邦大学医療センター大森病院膠原病科を主機関とする多施設共同観察研究であり、リウマチ・膠原病を基礎疾患に有する患者さんにおける COVID-19 の診療の現状・問題点を明らかにすることを目的とします。この研究で得られる成果は、今後のリウマチ・膠原病患者に対する感染予防対策、COVID-19 に対する治療計画の作成、予後の予測をすることにつながります。</p> <p>研究方法としては、診療録（カルテ）から抽出した情報をレジストリに登録し、リウマチ・膠原病と COVID-19 の転帰との関係や使用していた医薬品との関係などについて解析します。</p>
研究期間	西暦 2020 年 6 月 30 日 ~ 西暦 2023 年 4 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	<ul style="list-style-type: none">① 性別、COVID-19 発症時の年齢、喫煙状況② COVID-19 の症状、臨床所見、合併症、治療状況③ 基礎疾患であるリウマチ・膠原病の病名、併存疾患、活動性、治療状況
外部への 試料・情報の 提供	診療録（カルテ）から抽出した上記の情報を、あなたの個人情報が分からないように匿名化して米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校に所管され The COVID-19 Global Rheumatology Alliance が管理するレジストリ “Rheumatology COVID-19 Registry” に登録、保管します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	The COVID-19 Global Rheumatology Alliance より提供を受けた匿名化されたデータは、研究期間中・終了後ともに、東邦大学医療センター大森病院膠原病科のコンピューターに保管し、研究終了後 5 年間保存します。廃棄する際は、データは復元不可能な状態に処理して廃棄します。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	研究参加施設	研究担当者氏名
	東邦大学医療センター大森病院 膠原病科（研究代表施設）	南木敏宏（研究代表者）
	東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科	木原まり
	東京医科歯科大学 膠原病・リウマチ内科	保田晋助
	東京医科歯科大学 生涯免疫難病学講座	森雅亮
	東京医科歯科大学 医療イノベーション推進センター	小池竜司
	聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科	川畑仁人
	横浜市立みなと赤十字病院 リウマチ科	萩山裕之
	東京女子医科大学 膠原病・リウマチ痛風センター	針谷正祥
	東京都保険医療公社荏原病院 感染症内科	横田和久
	松原メイフラワー病院 リウマチ・膠原病センター	松原司
	国立国際医療研究センター病院 膠原病科	金子礼志
	大阪リウマチ・膠原病クリニック	西本憲弘
	ひろせクリニック	廣瀬恒
横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科	吉見竜介	

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 血液・リウマチ・感染症内科（研究責任者）吉見 竜介

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-3444

（主施設）東邦大学医療センター大森病院膠原病科（研究代表者）南木 敏宏